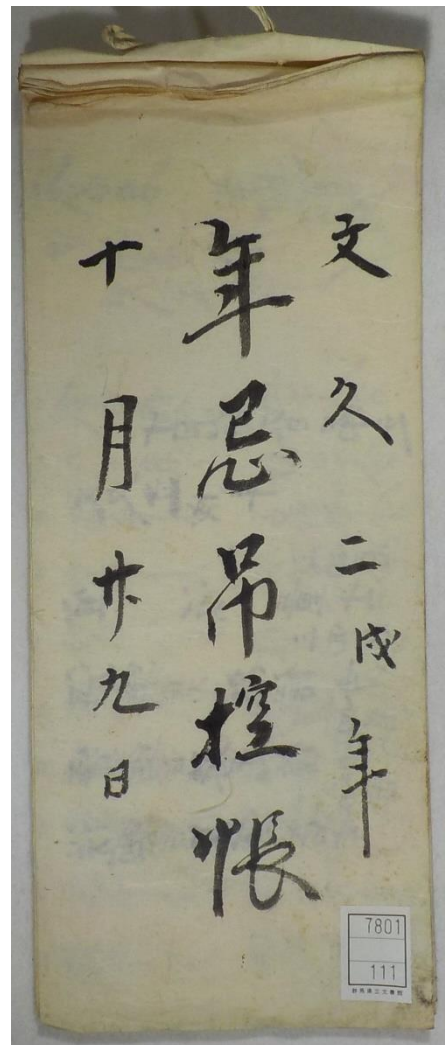


ねん き とむらいひかえちよう
④ 年忌 弔 控 帳

文久2年(1862)10月29日

この史料は、吾妻郡植栗村の名主家が、死者四名の年忌法要をまとめて行った際に作成した帳簿です。帳簿には、菩提寺への布施の他、お斎(法要後の会食)の食材、納められた香奠の金額などが書き上げられています。仏式の年忌法要は、一回忌から百回忌まで(1・3・7・13・17・25・27・33・50・100)とされますが、通常は三十三回忌もしくは五十回忌を弔い上げ(最終供養)とし、以後仏事を行うことはありません。弔い上げ後、死者は先祖として祀られます。

関縁家文書 P7801 No.111
(吾妻郡東吾妻町植栗)



④ 年忌弔控帳

〔釈文〕

(表紙)

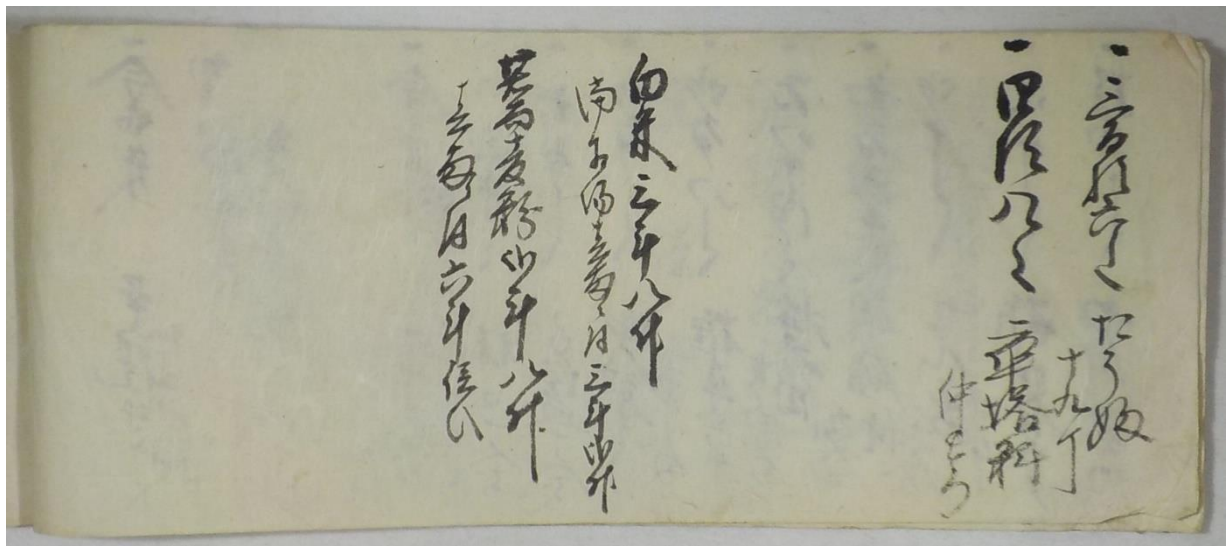
文久二年 戌年
(一八六二)
年忌弔控帳
十月廿九日

說譽夏源居士
 寶譽珠光信女
 湛譽了然信女
 宜法童士
 文久二戊年
 十月廿九日吊之

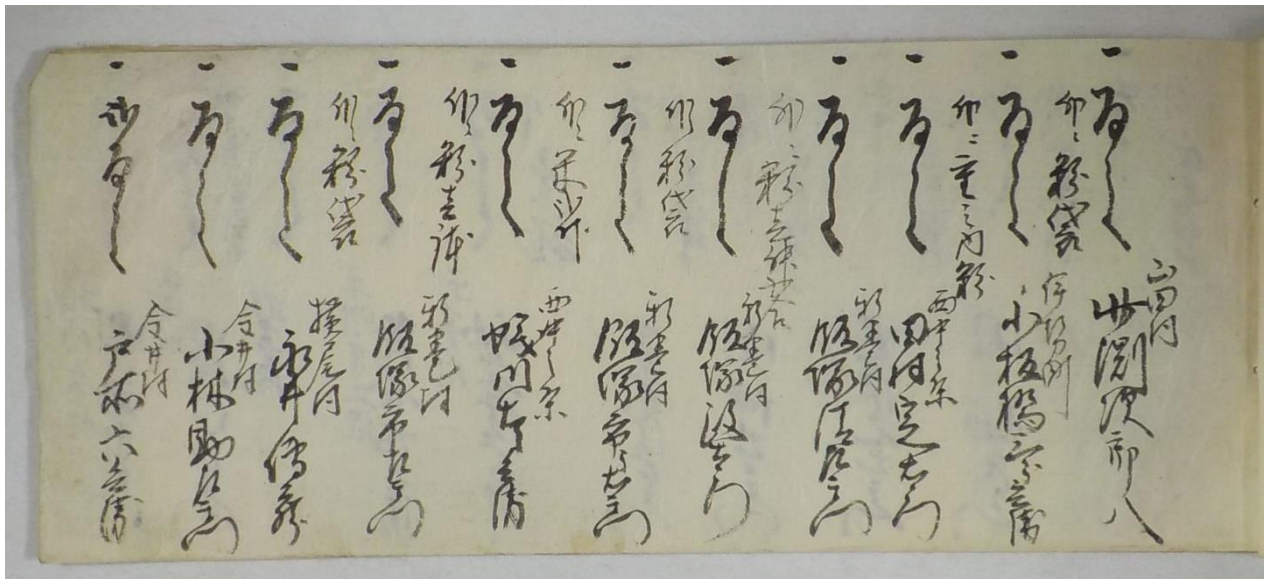
說譽夏源居士
 十三回忌
 寶譽珠光信女
 十三回忌
 湛譽了然信女
 三回忌
 宜法童士
 三回忌
 文久二戊年
 十月廿九日吊之

金三朱式百文
 四十人前
 同三朱也
 猪口十人前
 五百文
 手塩皿十人前
 一式百文
 かんひやう
 六十匁
 一式百八文
 椎茸六十
 廿五匁
 一百八十四文
 醬油
 九合
 一五百六十文
 胡麻油
 六合
 一式十文
 せん香
 式本
 一四十文
 酢式合五勺
 一拾式文
 ゆづ 壺ッ

一金式朱 菩提寺
 御布施
 外二白米式升
 かんひやう百文
 一金三朱式百文 皿十人前
 一同三朱也 猪口十人前
 一五百文 手塩皿十人前
 一式百文 かんひやう
 六十匁
 一式百八文 椎茸六十
 廿五匁
 一百八十四文 醬油
 九合
 一五百六十文 胡麻油
 六合
 一式十文 せん香
 式本
 一四十文 酢式合五勺
 一拾式文 ゆづ 壺ッ



一三百拾六文 (豆腐) たうふ
 一四拾八文 卒塔料 十九丁 仲とう
 白米三斗八升
 当相場壹両二付三斗式升
 蕎麦粉式斗八升
 壹両二付六斗位ひ



一百文 山田村
 外三粉袋 竹濑次郎八
 一百文 伊勢町
 外三重之内粉 小板橋三郎兵衛
 一百文 西中之条
 一百文 田村定右衛門
 一百文 新卷村
 外三粉壹升五合 飯塚清左衛門
 一百文 新卷村
 外粉袋 飯塚政右衛門
 一百文 新卷村
 外三米式升 飯塚市郎右衛門
 一百文 西中之条
 外三粉壹躰 蟻川太郎兵衛
 一百文 新卷村
 外三粉袋 飯塚市左衛門
 一百文 横尾村
 一百文 永井伝蔵
 一百文 金井村
 外三粉袋 小林助左衛門
 一貳百文 金井村
 一貳百文 戸所六兵衛